

知っていますか？

市民活動団体



市内には、福祉・教育・文化・スポーツ・環境・まちづくりなど、さまざまな分野で活動しているボランティア団体やNPO法人（特定非営利活動法人）などが存在します。しかし、その活動内容などについては意外と知られていません。

今回、市内で活動している2つの団体に、どのような活動をし、地域にどのような思いで関わっているのか、お話を伺いました。



令和2年7月1日現在紹介中の市民活動団体一覧

- 【特定非営利活動法人 中空知・地域で認知症を支える会】 【特定非営利活動法人 つむぎの家】
- 【特定非営利活動法人 砂川つばさ】 【特定非営利活動法人 中空知成年後見センター】
- 【特定非営利活動法人 オアシス】 【特定非営利活動法人 ウッドネット北海道 砂川支部】
- 【一般財団法人 支援ボランティア ぽっけ】 【砂川更生保護女性会】 【砂川市声のとびら朗読赤十字奉仕団】
- 【砂川市認知症を抱える家族の会（ひだまりの会）】 【あじさいの会】 【砂川プラススタイル実行委員会】
- 【砂川手話の会】 【砂川子どもの水辺協議会】 【きれ坊ちゃん】 【砂川市文化推進協議会】
- 【砂川レイクサイドの会】

「どんな活動なの？」「私もなにかやってみよう！」
と思っている方は、市ホームページに各団体の情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

砂川市 市民活動団体の紹介

検索

閻協働推進係Tel 54-2121

特定非営利活動法人 オアシス

設立 平成14年8月14日

会員数 個人会員25人

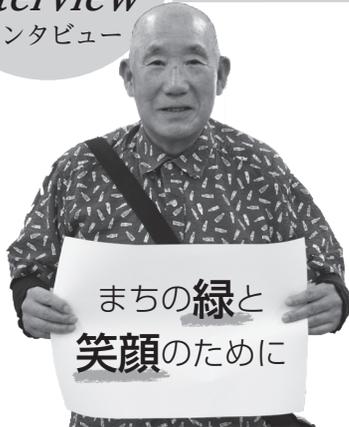
活動内容

- ・「自然環境」「生活環境」の保全・整備（砂川天使幼稚園親子植栽活動、パンケ歌志内川親水広場植栽活動、農業用水施設見学会体験学習活動など）
- ・次世代を担う青少年の育成やまちおこしのイベント事業の推進（北海道子ども国鯉のぼりの掲揚、スポーツチャンバラ体験、防災フェスティバルなど）



Interview

インタビュー



理事長
林 幸治 さん

地域に貢献したいという人たちが集まり、楽しい雰囲気の中で活動しています。イベントの参加は強制ではなく、予定が空いていたら参加してもらうようにしています。長く継続するためには強制しないことが大事だと考えています。

防災フェスティバルに参加してくれた人が「お話を聞きに来てよかった」と言ってくれたり、植えた花を見た人が「華やかになっていいね」と言ってくれたときは、この活動をやってよかったと思いました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で予定していたイベントなどは中止となってしまいましたが、来年はまたイベントを開催できればと考えています。

砂川市声のとびら 朗読赤十字奉仕団

設立 平成19年5月12日

(赤十字認定平成24年9月14日)

会員数 個人会員6人

活動内容

- ・視覚障がい者などへ「広報すながわ」の録音テープを作成し、届ける
- ・個人的なニーズに応じて録音図書などを作成し、届ける
- ・依頼に応じて直接対面して朗読する（各種施設、老人クラブなど）



Interview

インタビュー



委員長
山片 敬子 さん

この活動をしようと思ったきっかけは、若い頃に、目の不自由な方々の卓球大会で審判をしたときでした。目の見えない方が生き生きと卓球を楽しんでいる姿に感動し、こういう人たちの力になればいいなと感じました。広報などの「情報」は砂川に住んでいる人なら知る権利があります。そういう「情報」を目の不自由な方々に届けるために少しでも役に立てればと思い、退職してから、広報の録音を中心に活動を始めました。

昨年、リスナーさんを招いた交流会を開催したとき、参加していただいたリスナーさんから、「いつもありがとうございます」と言ってもらえたときは嬉しかったのを覚えています。

目の不自由な方や字が読みにくくなった方がいましたら、ぜひご利用ください（無料）。また、一緒に活動してくださる方を随時募集していますので、お気軽にお声がけください。